




国土交通省

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

総合職技術系
【⑧土木分野】



©くまみね工房







私たちの暮らしは、どのように支えられているのか？

日常

私たちの安全な暮らしは、どのようにつくられているか？



河川



上下水道

まち

私たちの魅力ある町は、どのようにつくられているか？



都市・まちづくり

災害

インフラ整備をしていなければ・・・



【 令和元年 東日本台風】（長野県長野市上空）

国土交通省の仕事は、<u>全ての国民の暮らし</u>に密着

モノ

私たちが使っているモノは、どのようにやってきたのか？



港湾



航空

移動

私たちは普段、どのように移動しているか？



道路



鉄道

※⑧土木分野（<u>河川</u>整備関係、<u>道路</u>整備関係、<u>上下水道</u>整備関係、<u>都市</u>計画関係、<u>港湾</u>整備関係、<u>空港</u>整備関係、<u>鉄道</u>整備関係）

国土交通省のミッション

多様な「**インフラツール**」を駆使して**“現場”**を動かすことで、
豊かな**暮らし**を支え、**経済**を活性化させる。

国土を守り形作る

- 防災インフラ整備
- 災害対応、復旧・復興
- 老朽化対策



暮らしを支え豊かにする

- 交通ネットワーク構築
- まちづくり・景観
- 安全対策・環境対策



経済を活性化する

- 効率的な物流の実現
- 地域建設業の活性化
- インフラ海外展開



ミッションの実現に向けた手法

法律

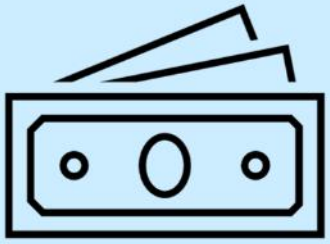
既存の社会ルールを変えるため、新たな法律の作成や、既存の法律を改正
(例：流域治水の実現を図るため、流域治水関連法を整備)



流域治水関連法に基づく
「流域治水」の本格的実践

予算

財務省に予算を要求し、必要な予算を確保
予算を元に、様々な事業を推進



税制

財政措置を通じて、社会のあり方を改善
(例：無電柱化を推進するため、新設した地下ケーブル等に係る補助を実施)



無電柱化（東京都豊島区 巣鴨地蔵通り）

他省庁にはない国土交通省ならでは！

直轄事業

現場事務所を通じて、直轄事業を実施



河川



道路



港湾

国土交通省の組織構成

本省

全体的な施策の企画立案、
法律改正、予算要求を実施。



ほこみち



インフラ群再生戦略マネジメント（群マネ）

地方支分部局

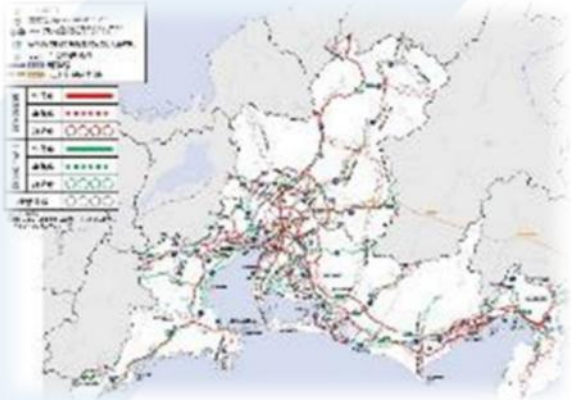
地方整備局等（本局）

地方の取りまとめ

各事務所の現状を踏まえ、
本省との調整を実施。



北海道開発局の主な事業
（令和7年度北海道開発局事業概要について）



広域道路ネットワーク計画図
（新広域道路交通計画 中部ブロック版より）

事務所等

事業の担い手

直轄事業の実施にあたり、
調査・計画・設計・工事・管理等
を実施。



道路の維持管理
(中部地方整備局 岐阜国道事務所)



港湾整備事業
(関東地方整備局 鹿島港湾・空港整備事務所)

総合職技術系の業務分野

●国土交通省総合職技術系では、技術的知見に基づき、政策立案の根幹を担うことが求められるため、**１２の業務分野**を設定。（官庁訪問も各分野で実施　※複数分野の併願可能）

①自動車・海事・航空

自動車・海事・航空の各モードにおける安全性・環境適合性を担保



②鉄道

鉄道の安全確保・基準の策定、技術開発、新幹線・リニア整備



③電気通信

電気通信情報施設やシステムの企画立案、整備、管理



④営繕（公共建築）

国の建物（官庁施設）の整備や適正な保全



⑤建設機械・施工

建設現場の施工の高度化、機械類の整備・運用



⑥住宅・建築・都市・まちづくり

建築物の安全・環境対策、安心して暮らせる住環境の実現



⑦港湾・空港・鉄道

新技術の社会実装等を通じた国際競争力強化の推進



⑧土木

社会資本整備事業の計画・事業・管理等を推進



⑨北海道開発（農業）

農業農村整備を中心に、北海道開発を推進



⑩砂防

土砂災害から国民の生命・財産を守るための対策を推進



⑪造園

国営公園の整備、都市公園・都市緑地や農地の保全



⑫国土地理院

社会の基盤となる地理空間情報を整備、活用の推進



⑧土木分野とは

（河川整備関係、道路整備関係、上下水道整備関係、都市計画関係、港湾整備関係、空港整備関係、鉄道整備関係）

●社会資本整備事業の計画・事業・管理等のうち、各事業の土木関係分野を担当。
●直轄事業（河川・道路・港湾・空港）は主に本省と地方機関で、その他（上下水道・都市・鉄道）は主に本省と自治体・企業等を中心に行き来しながら、予算編成・政策立案や事業施工・地元調整等を経験。

◆河川

河川事務所で堤防・ダム・海岸整備や出水時の災害対応のほか、本省水国局※で河川整備・利用に関する制度設計や財政支援、災害派遣のオペレーション等を行う。



◆道路

国道事務所で道路整備や計画立案、災害対応、本省で道路の機能強化に関する政策立案や制度設計、財政支援等を行う。



◆上下水道

本省水国局※で、老朽化対策・都市浸水対策・バイオマス利用・官民連携・国際展開等に関する政策立案や財政支援を行う。





◆都市・まちづくり

本省都市局で、安全でコンパクトなまちづくりや都市交通、都市再生、市街地整備に関する制度設計・財政支援等を行う。



◆港湾

港湾事務所で岸壁・臨港道路・防波堤の整備等、本省港湾局で国際・国内海上物流の強靱化、津波・高潮対策等に関する政策立案や制度設計等を行う。



◆空港

空港事務所で滑走路の整備等、本省航空局で国際拠点空港の国際競争力強化や地方空港等の機能強化に関する政策立案や制度設計等を行う。



◆鉄道

本省鉄道局で全国の整備新幹線、リニア中央新幹線の整備や鉄道システムの海外展開に関する技術・財政支援等を行う。



MLIT LETTER

土木分野の学生向けてメールで情報発信中！
二次元バーコードから
今すぐ登録しよう！

※正式名称は「水管理・国土保全局」

【関連する主な専攻分野】

土木系

【配属先の例】

本省	大臣官房、水国局※、道路局、港湾局、航空局、鉄道局、都市局等
出先機関	地方整備局等、全国の河川・国道・港湾空港整備事務所、研究機関等
海外	各国日本大使館、世界銀行、JICA専門家等
出向	内閣府・警察庁、防衛省などの他省庁、都道府県・市町村、NEXCO・JR・空港会社などの企業等

【採用担当窓口】
大臣官房技術調査課
03-5253-8219

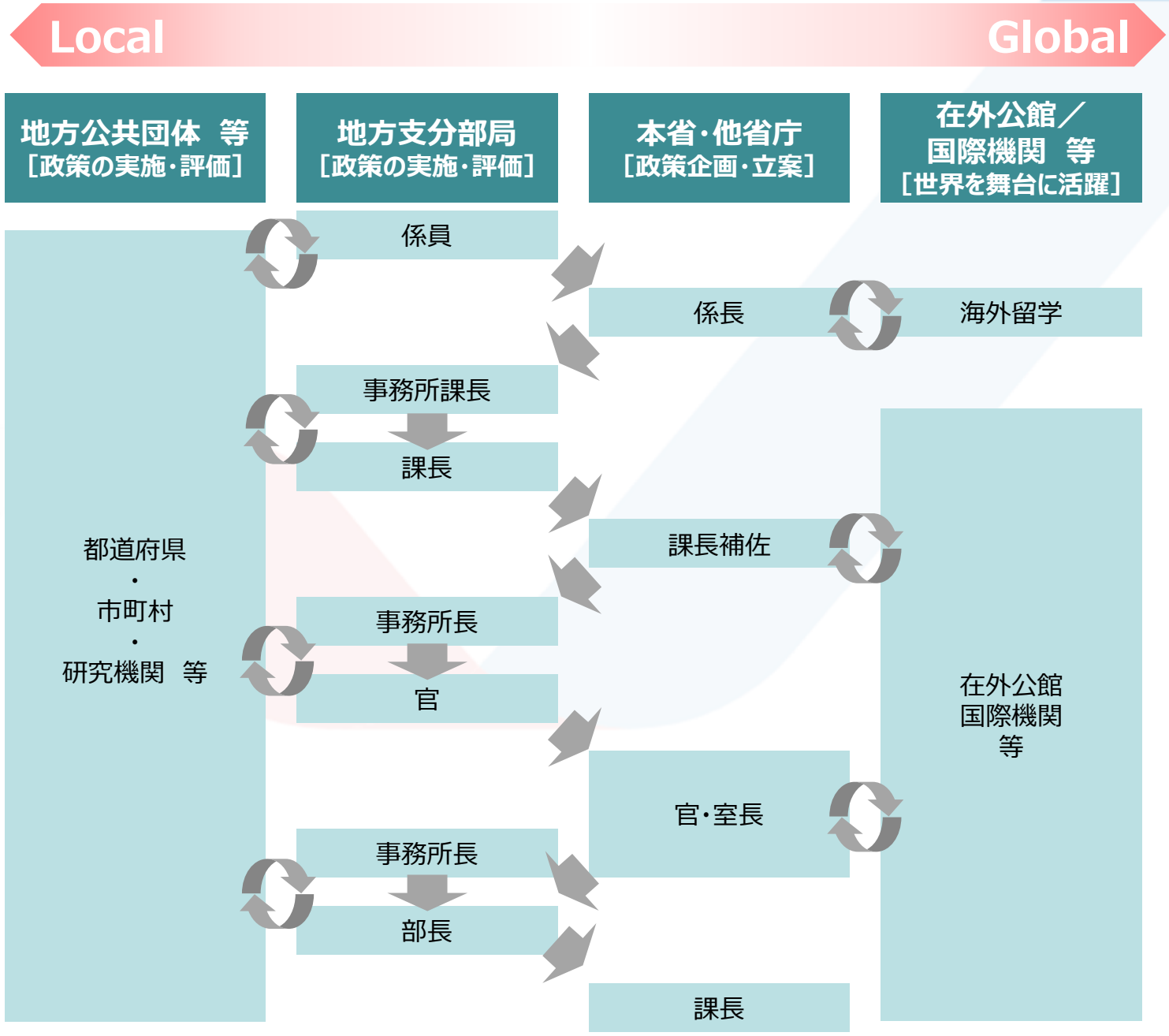
総合職技術系職員のキャリアパス（一例）

係員
政策立案や予算・法令・税制事務を通じ、政策ツールを経験

係長
よりオリジナリティのある政策立案

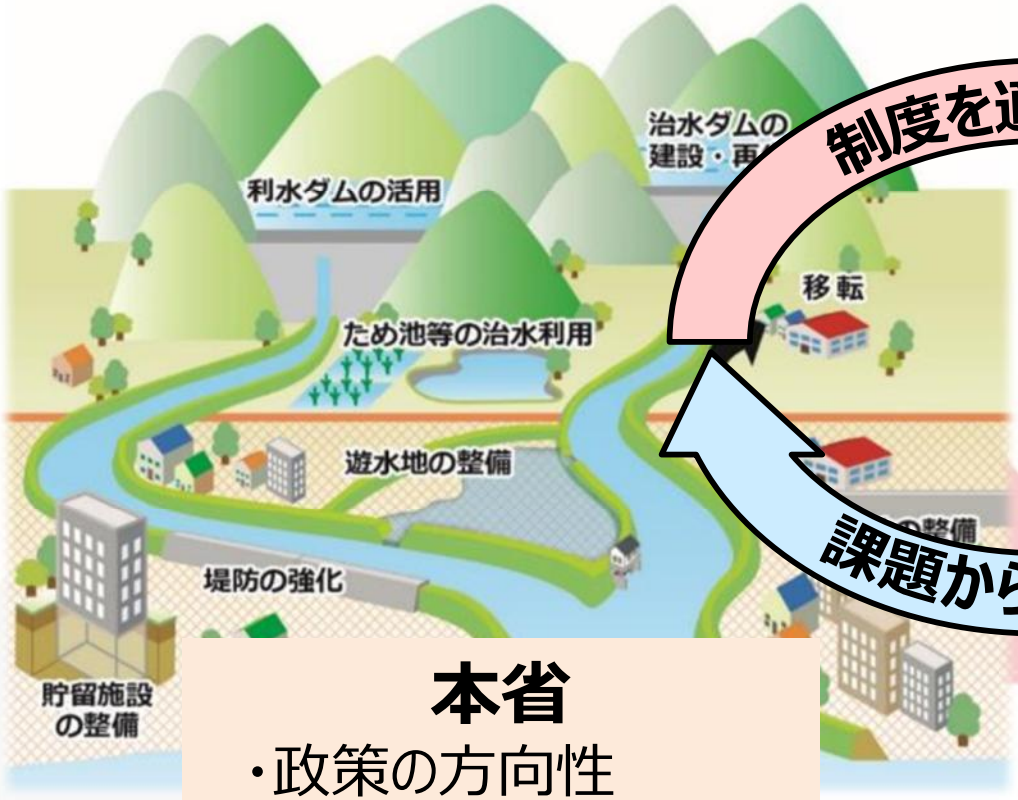
課長補佐
政策企画・立案の中心

室長・課長
管理職として、より責任のある立場へ



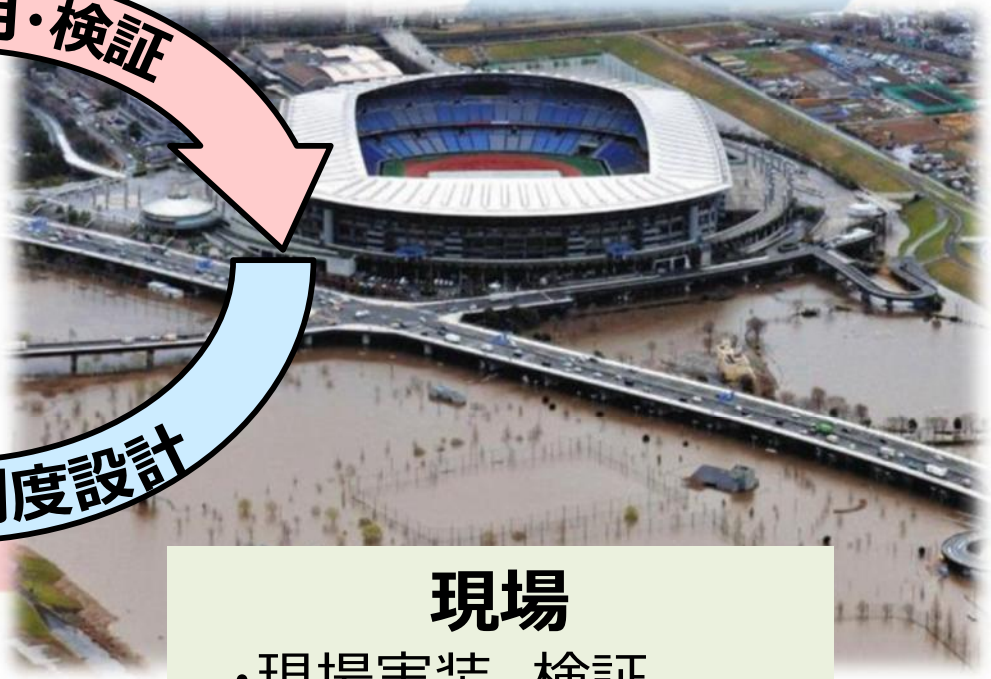
現場を知るから、国を動かせる
～現場（国民の生活）が良くならなければ、意味がない！～

✓ 土木のキャリアパスでは、**現場と本省を行き来キャリアパス**となっており、
現場を把握した上で、本省で制度設計に携わることができる！



制度を適用・検証

課題から制度設計



本省
・政策の方向性
・法律、制度改正　など

現場
・現場実装、検証
・地元調整　　など

現場で見つけた課題を制度に反映し、再び現場で実践する。
このサイクルこそが国土交通省（土木）の強みです！！

なぜ国土交通省（土木）なのか
～民間・自治体にはない3つの魅力～

①国の未来をデザインできる！

国の未来をデザインできるのは、**国家公務員だけ**。

（政策立案・法改正・方針の策定など、制度そのものを動かせる。）

②ダイナミックな国家プロジェクトに携わることができる！

数十年後の日本の当たり前をつくるインフラ整備に携われる。

（現場では、我が国で最も重要な国家プロジェクトが動いている。）

③多様な視点を持った技術者になれる！

専門を超え、**多様な視点を持つ土木技術者**へ成長できる。

（河川・道路に加え、他省庁・自治体、海外での勤務経験が強みに。）

若手から社会を動かす仕事に挑戦！

任される仕事の例
若手からここまで任されます！

１～２年目

【係員】
地方整備局等/事務所

本省配属や自治体出向の場合も

・**地域の課題**に向き合い、**インフラが完成していく達成感**を味わう
・受注者や自治体など**多くの関係者と協力**して、地域を良くする

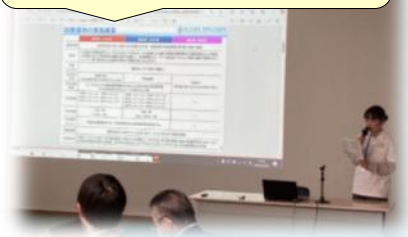
職員自ら災害によるクラックの計測に！地域を守る最前線にいると実感しました！



国会議員や知事、市町村長が出席する式典の調整を担当しました！



業界団体向けの国交省の取組の説明を任されました！



会議での説明及び15億円の新規事業化をしました！



３～６年目

【係長】
本省/他省庁

研究所や他省庁出向の場合も

・本省係長として**政策立案を担う**存在に！
・**省/局のとりまとめ**や財務省への**予算要求**を担当することも！

令和６年能登半島地震の復旧・復興に携わりました！



総理が出席する会議の資料を作成し、官邸で同席しました！



出典：首相官邸HP

政府の成長戦略に位置付けられた17の戦略分野の一つをとりまとめました！



日本の技術を売り込むため、国交大臣とウクライナ経済大臣との会談の場をアレンジしました！



７年目～

【地方での管理職】
事務所課長/自治体部長

【本省課長補佐】

【海外勤務/留学】

【研究職】

現場を知り、本省で国を動かす。そして将来は、日本のインフラ政策を担う存在へ

地方配属はプライベートも充実！

配属された地方でのイベントに参加したり、仕事を行う中で全国各地に
第２・第３の故郷ができ、愛着のある地域が広がっていきます！

総合職同期



中部/近畿合同旅行



北海道マラソン



ねぶた祭

配属先の上司・若手


下田黒船祭


事務所若手で花火大会


盆踊り（真備船穂総踊り）

土木分野の特徴

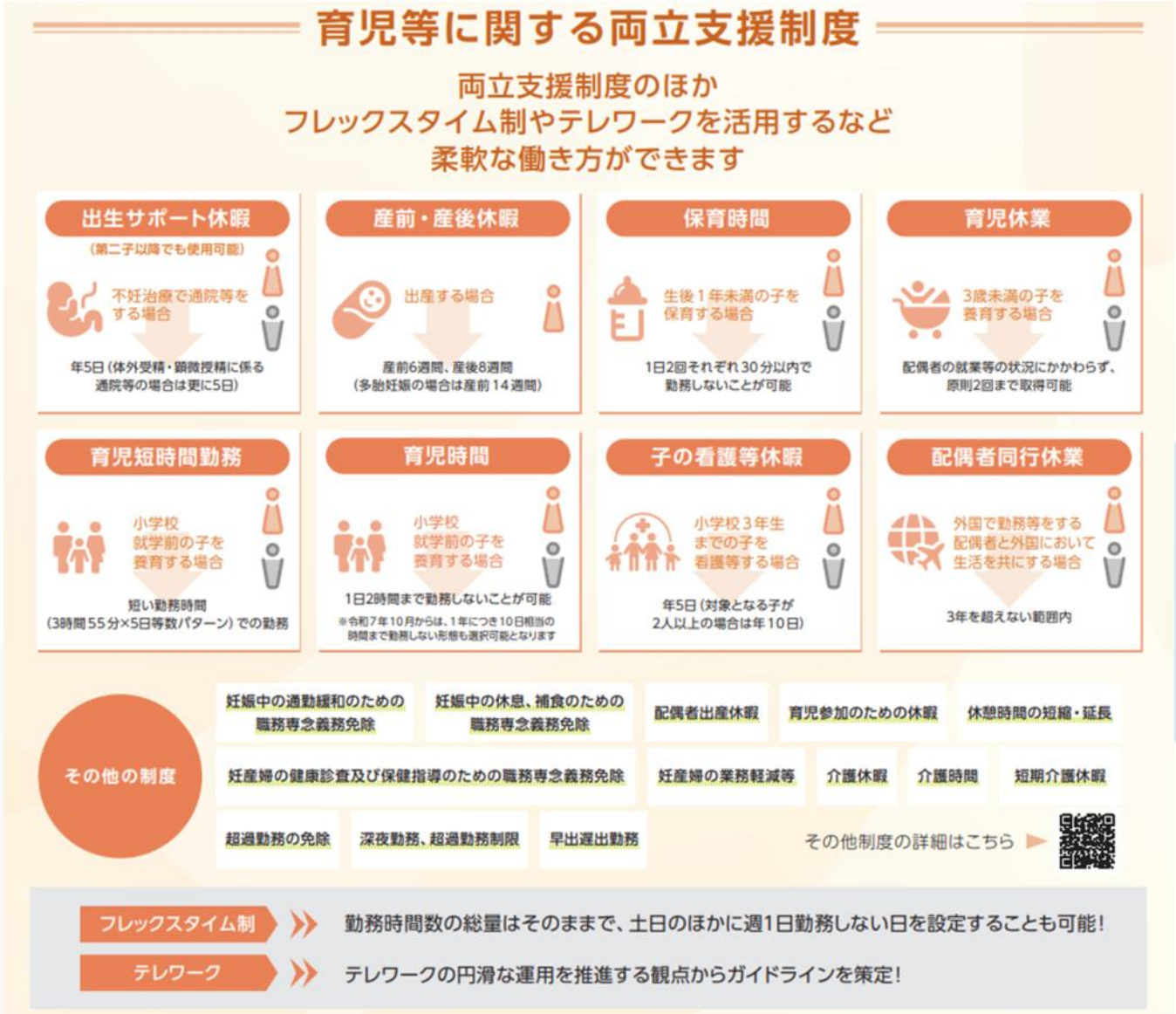
採用者数は **40** 名以上！
多くの同期と楽しいことや悩みも共有しながら働いています！

土木系学科出身者のみならず、機械系、農学系、理学系
学科出身者も活躍しています！



ワーク・ライフバランス / 給与・休暇制度について

■国家公務員が利用できる主な支援制度



引用：人事院「国家公務員総合職試験ガイド2026」

■給与（総合職の場合）

●俸給月額（基本給）

大学院を修了して入省する場合
255,600円

大学を卒業して入省する場合
242,000円
（R7人事院勧告より。）

＊上記とは別に、各種手当(地域手当、本府省業務調整手当、住居・通勤手当、期末・勤勉手当(ボーナス)、超過勤務手当(残業手当)　等)があります。

【参考】本省で勤務する場合の初任給（総合職）
(俸給月額に地域手当(20%)、本府省業務調整手当を合計したもの)

大学院を修了して入省する場合：317,520円
大学を卒業して入省する場合　：301,200円

■休暇制度

休日：土・日・祝、年末年始(12/29~1/3)

主な休暇：
①年次休暇(年20日間)
②特別休暇
夏期休暇、結婚、産前産後、出産、育児参加、ボランティア　等
③病気休暇

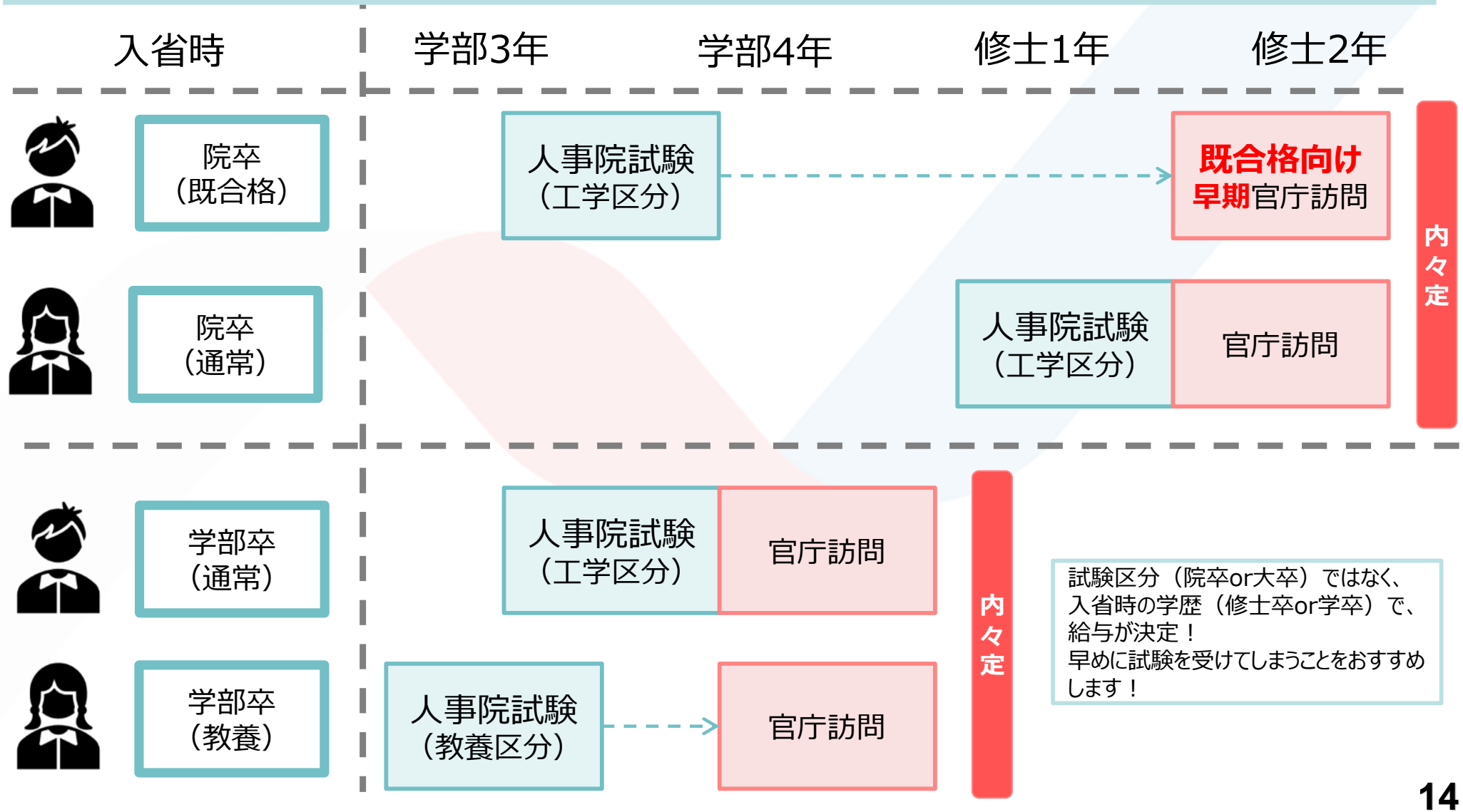
採用までの流れ

2026年度実施
官庁訪問の場合

●内定・採用までには下記２ステップを満たすことが必要

ステップ１：人事院が実施する**国家公務員総合職試験に合格**

ステップ２：**官庁訪問**（各省庁が行う面接等）で志望先省庁の選考**に合格**



職員訪問･OBOG訪問受付中！

●聞きたい話の内容及び日程を記載し、採用担当までご相談ください！
採用担当メールアドレス: hqt-doboku-saiyou@ki.mlit.go.jp



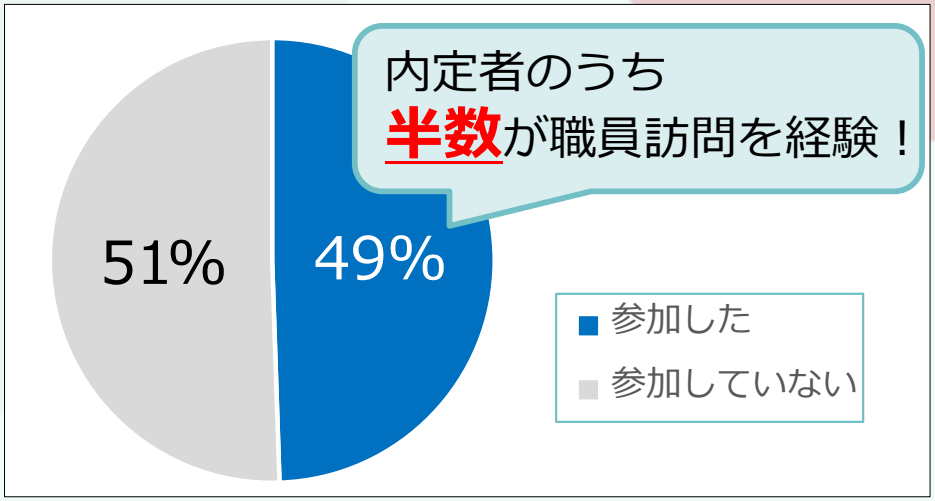
<問い合わせ例>
・大学のOB・OGの話を聞きたい…
・人事院試験の勉強が不安…
・〇〇に関する施策・業務に携わっている職員の話を聞きたい…
・女性職員、若手職員の話を聞きたい…

WEB訪問も歓迎です！



<参考：内定者のアンケート結果>

OBOG訪問や職員訪問の経験率



内定者の声



夏期インターンやOB・OGの総合職の方々とお話しさせていただく中で、**やりがいがありそうだなと感じたことが決め手**です。

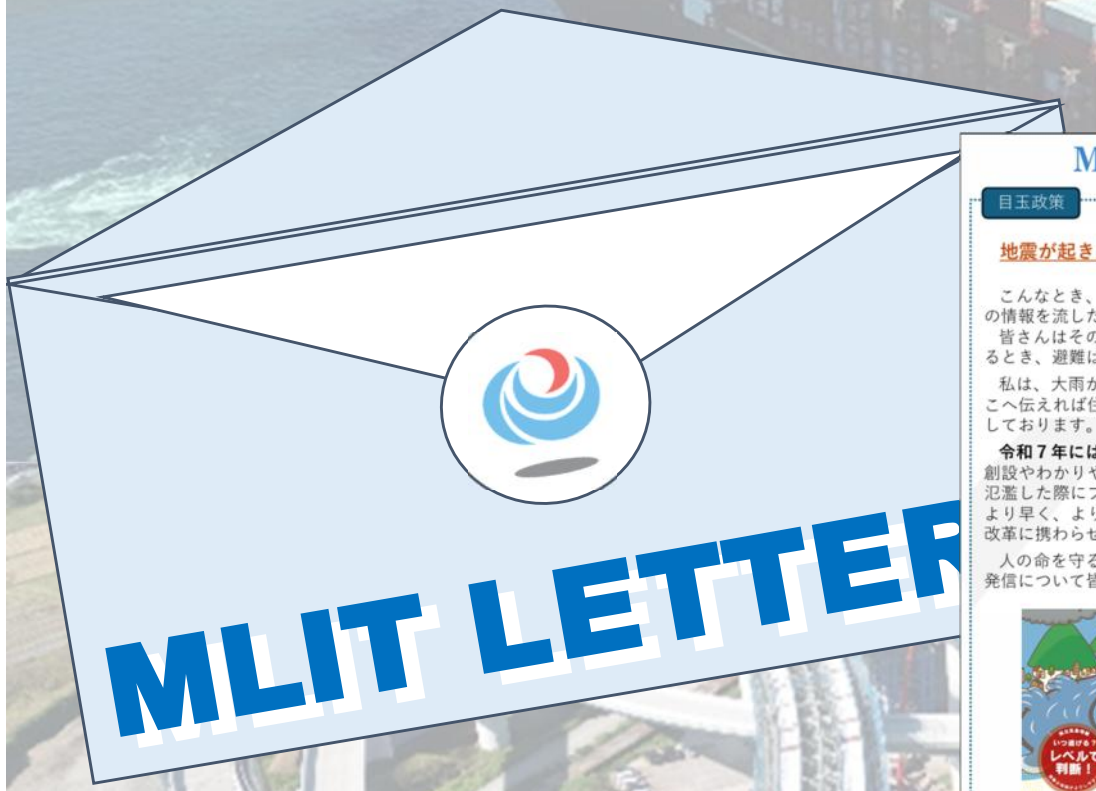


同じ大学出身の先輩が活躍している姿を見て話を聞いたことで、**入省後のイメージを想像することができました**。

※令和7年度 国土交通省総合職技術系　内定者へのアンケート結果より

土木分野に興味がある学生必見!!

MLIT LETTER配信中！





本省・現場の仕事、
採用イベントを紹介！

今すぐ登録しよう！

国土交通省総合職技術系 土木分野採用担当：hqt-doboku-saiyou@ki.mlit.go.jp

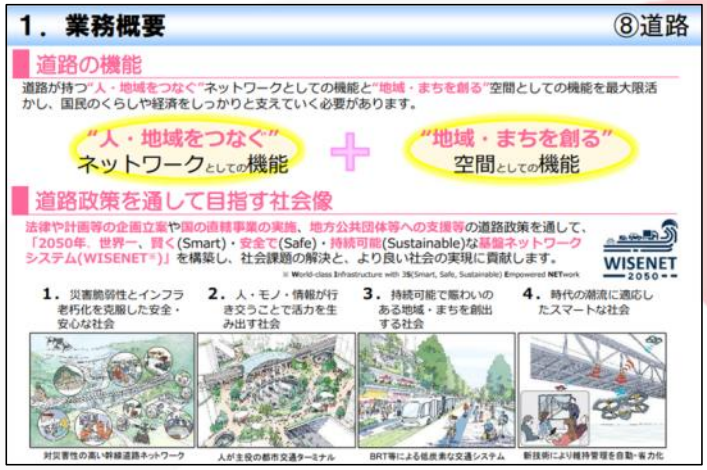
採用情報を詳しく知りたい方は・・・

■ 総合職技術系採用HP

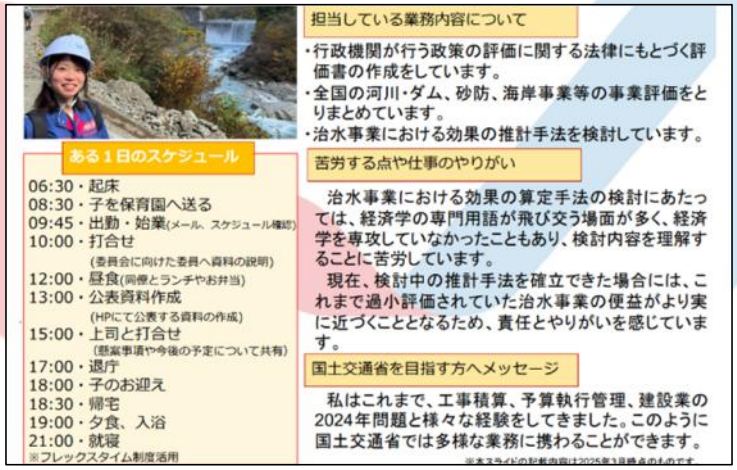
業務紹介や職員紹介、説明会・インターンシップ情報などを掲載しています！

HPに掲載されている情報を見てみて、「面白そう！」「もっと知りたい！」と思ったら、説明会やインターンシップご参加ください！

○ 業務紹介



○ 職員紹介



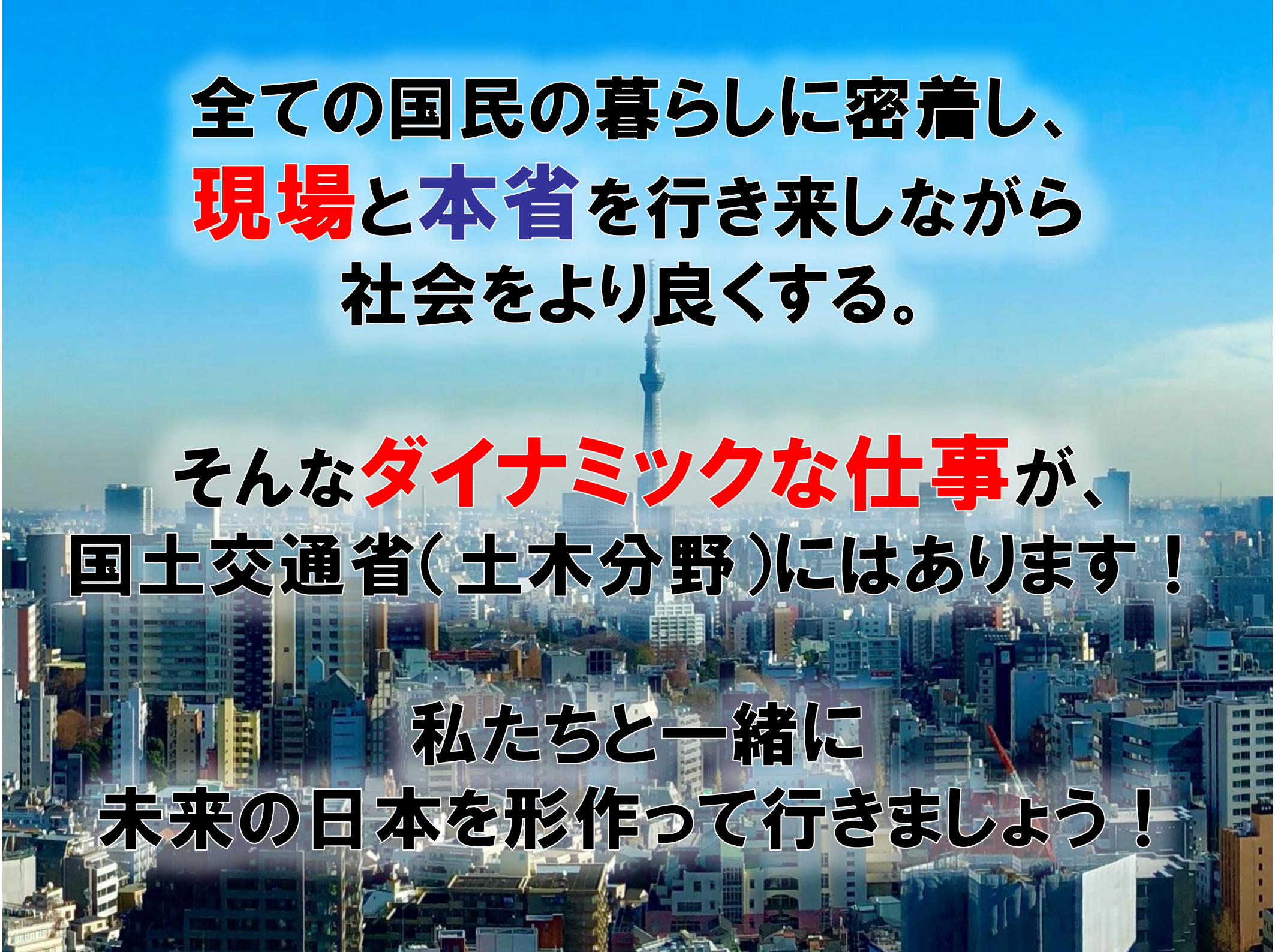
○ 説明会・インターン情報



■ お問い合わせ先　　←職員訪問のご希望もこちらへ！

土木分野採用担当（岩川・近藤・古谷・松原・大鎌）
Mail：hqt-doboku-saiyou@ki.mlit.go.jp

※各政策の最新の情報については、国土交通省担当部局のホームページ等を参照してください。本資料の無断転載を禁じます。


全ての国民の暮らしに密着し、
現場と本省を行き来しながら
社会をより良くする。
そんなダイナミックな仕事が、
国土交通省（土木分野）にはあります！
私たちと一緒に
未来の日本を形作って行きましょう！